

擁壁断面検討.COM

youhekidanmenkentou.com



YOUHEKI
DANMEN

様々な擁壁構造物の断面や
概算工事費を提供いたします

様々な擁壁構造物の断面検討がお客様自身
で可能となるシステムです

断面図と概算工事費をダウンロードすることができます

サービスの流れ

- STEP1 会員登録
- STEP2 欲しい図面の工法と条件を選択
- STEP3 ダウンロード

提携企業



JFE商事 テールワン 株式会社



JFE 商事テールワン 株式会社



本社・東京支店	〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目2番1号 新大手町ビル 5階	TEL. 03-5203-6270 FAX. 03-5203-6277
札幌支店	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西四丁目1番地 札幌三井JPビルディング 13階	TEL. 03-5203-6270 FAX. 03-5203-6277
新潟支店	〒950-0087 新潟市中央区東大通1丁目2番23号 北陸ビル 7階	TEL. 03-5203-6270 FAX. 03-5203-6277
仙台支店	〒980-0822 仙台市青葉区立町27番21号 仙台橋本ビル 6階	TEL. 022-225-8366 FAX. 022-225-8360
名古屋支店	〒450-6490 名古屋市中村区名駅3丁目28番12号 大名古屋ビルヂング 23階	TEL. 052-569-5211 FAX. 052-569-5213
大阪支店	〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目6番20号 堂島アバンザ 17階	TEL. 06-6348-2311 FAX. 06-6348-2314
広島支店	〒730-0016 広島県広島市中区鞆町13番15号 新広島ビルディング9階	TEL. 082-545-5646 FAX. 082-545-5623
四国支店	〒760-0019 香川県高松市サンポート2丁目1番 高松シンボルタワー 23階	TEL. 087-823-6501 FAX. 087-823-6502
九州支店	〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町1番35号 博多三井ビル 2号館 6階	TEL. 092-283-0272 FAX. 092-283-0273
鹿児島支店	〒892-0847 鹿児島市西千石町1番32号 Wビルディング西千石町 3階	TEL. 099-226-7727 FAX. 099-225-6782

JFE SHOJI TERRE ONE 土木製品 ラインナップ



JFE商事 テールワン 株式会社

土 × 技術力 × 総合力

「技術力」集まるともっと強くなる

支える「安心安全な暮らし」

広がる「新しい可能性」

続く「明るい未来」

総合的な技術力で暮らしを、未来を守ります。



INDEX

擁壁

ワイヤーウォール（緑化補強土壁工法）

軽量盛土

EPS 工法（発泡スチロール土木工法）

FCB 工法（気泡混合軽量盛土工法）

ウレタン LH 工法（発泡ウレタン軽量盛土工法）

スーパーソル（発泡ガラス軽量盛土材）

切土補強土

SP フィックスパイル工法（S 型）、FIX パイルモル（S 型）

補強盛土

テンサー®

パラリンク

ベーステックス（高強度ジオテキスタイル）

法面保護

テラセル（ジオセル）工法

コンクリートキャンバス

橋梁

仮設橋梁（PABRIS）

メタルロード工法（鋼製棧道橋）

グリッドメタル（コンクリート構造物の補修・補強用 格子鋼板筋）

防護柵

ブリッジプラスアルファ（鋼製地覆）

剛性防護柵基礎

プレキャスト防護柵基礎

護岸

ゴビマット（土壌侵食防止ブロックマット）

ベントフィックス（遮水マット）

排水・雨水貯留

ハウエル管

クロスウェーブ工法（プラスチック製雨水貯留槽）

治山・砂防

応急土石流ガード

KS パッケージ（鋼製ふとん籠）

RC新工法

ロールマット工法（鉄筋先組み工法）

ワイヤーウォール（緑化補強土壁工法）

壁面材と補強材が一体になったワイヤーマットを使用する緑化補強土壁工法です。垂直から5分勾配までの急勾配盛土を構築することができ、限られた用地を有効利用することができます。

壁面材に作用する土圧力に対して、盛土中に敷設した補強材の引抜き抵抗力で安定性を保ち、急勾配でも安定した盛土を構築することができます。



EPS 工法（発泡スチロール土木工法）

大型の発泡スチロール(EPS)ブロックを盛土材料として、材料の軽量性、耐圧縮性、耐水性および積み重ねた場合の自立性等の特性を有効利用する工法です。単位体積重量は一般的な土砂 19kN/m³ に対して、0.1～0.3kN/m³ 程度と、極めて軽量でおよそ 100 分の 1 となっています。軽量につき、人力でも盛土構築できるため、機械搬入が難しい急峻な土地や狭隘部での施工が可能となります。



FCB 工法（気泡混合軽量盛土工法）

気泡混合軽量土（エアモルタル・エアミルク）を盛土材として用いる工法です。軽量性、流動性、自立性などの特長を活かし、軟弱地盤上の荷重軽減、橋台背面の土圧軽減等や、通常の土では施工が困難な場所における盛土が可能です。



ウレタン LH 工法（発泡ウレタン軽量盛土工法）

ノンフロン現場発泡硬質ウレタンフォームを盛土材料として現場にて発泡させる軽量盛土工法です。現場で成形するため様々な地盤形状に対応可能です。液状材料のため、輸送費も大幅に削減できます。



スーパーソル（発泡ガラス軽量盛土材）

廃ガラスを粉碎、焼成発泡して作られた軽量資材です。粒径は 2～75mm の不定形な礫状、重量は一般的な土の 1/5～1/6 の軽さで、多孔質なため排水性も良好な盛土材料です。現地発生土と混合も可能で、重量調整ができます。



SP フィックスパイル工法（S 型）、FIX パイルモル（S 型）

二重管削孔後に鉄筋を挿入し、セメントグラウトを注入する手法でパイルを構築します。それを網状に配置し、切土補強では「引張補強」の対策工を、縦方向に打設して「地中疑似擁壁」を構築して「圧縮補強」の地盤対策工を行うルートパイル工法（網状鉄筋挿入工法）です。大型機械の搬入が難しい急峻な土地や狭隘部での施工が可能で、軟弱地盤、崖錐層、転石等でセメント改良が困難な地盤対策工として有効です。



テンスー®

土構造物の強化を目的として開発されたポリオレフィンを原料とする高強度プラスチック網です。連続成形により製造される為、品質は均一です。土、碎石と良く馴染み、強固な拘束力を発揮し、強く強固な盛土を形成することが出来ます。軽量かつ切断・接続などの加工も容易なため、施工性に優れます。補強土壁や補強盛土、土地形状に合わせて幅広い用途や条件に適応します。



パラリンク（高強度帯状ジオテキスタイル）

軟弱地盤上の盛土や高盛土の安定を図る高強度帯状ジオシンセティックスです。高強度ポリエステル長繊維を並行かつ密に引き揃えた芯材をポリエチレンで被膜、帯状に成形した材料を面状にした高強度かつ耐久性に優れた盛土補強材です。



ベーステックス（高強度ジオテキスタイル）

高い引張剛性を有したジオテキスタイル工です。縦糸および横糸を直行方向に交差させてお互いを別の糸縫い合わせた構造で、対候性、耐薬品性、耐寒・耐熱性を有しております。国内のジオグリッド最高強度の 2.5～6 倍の強度を持ちます。



テラセル工法

NETIS 番号：KT-090023-VE(2020年3月掲載満了)

高密度ポリエチレン(HDPE)製の帯状シート材料を超音波で千鳥配置に熱溶着した、立体ハニカム構造の製品です。テラセル本体を展開し、セル内に中詰材(単粒度碎石、クラッシャーラン、現地発生土等)を充填して、セル内の中詰材を拘束して強度を確保し、連続した構造物を形成することができます。



コンクリートキャンバス

特殊配合のドライコンクリートと3次元の繊維マトリクス繊維物とPVCシートのサンドイッチ構造となっており、水を散布することにより硬化し、薄く、高耐久で水密性が高く、火に強いコンクリートの面を構築します。



メタルロード工法（鋼製棧道橋）

急傾斜地に構築される道路や、工事・管理用道路等に適した鋼製棧道橋です。耐久性に優れた立体ラーメン構造で、本設道路に使用できます。短尺軽量のプレファブ部材で構成されているため、運搬・架設が容易です。



グリッドメタル（コンクリート構造物の補修・補強用 格子鋼板筋）

鋼板を高速レーザーで切断・加工した後、曲げ加工した格子鋼板筋です。ポリマーセメントと一体化することで、薄層でコンクリート構造物の補修・補強材として使用できます。縦筋・横筋が同一面であるため、補強断面が薄層で経済的です。補強部位（床版・ボックスカルバートなど）の形状に合わせて加工できるため、現場の施工が省力化できます。



仮設橋梁（PABRIS）

上部工、下部工の設計、施工まで合理的なワンパッケージでの提供が可能です。プレファブ形式のため工程短縮が可能な仮設の橋梁です。道路橋、工事用 棧橋、応急橋、歩道橋など様々なニーズに豊富なラインナップでお応えします。



ブリッジプラスアルファ（鋼製地覆）

従来のコンクリート地覆に比べ大幅な軽量化（約70%減）により橋への負担を軽減し、片側最大1mの道路拡幅も図れる鋼製地覆です。工場製作により、施工性の向上、施工期間・規制期間の短縮が実現できます。



剛性防護柵基礎

品質・工期・安全性・施工性・経済性・メンテナンスなどあらゆる面で現場打ち工法に比べて多くの長所を持った画期的なたわみ性防護柵用基礎ブロックです。



プレキャスト防護柵基礎

現場打ちに比べ、施工性・環境面・経済性・安定性・維持管理面に優れています。

- ・工期は現場打ちの7割
- ・連結による一体化で軽量化を実現
- ・型枠不要による廃棄物処理が減少



ゴビマット（土壌侵食防止ブロックマット）

コンクリートブロックを、耐久性に優れたフィルターシートと一体化したブロックマットです。水際、盛土法面等に直接敷設することにより、施工効率を大幅に向上します。



ベントフィックス（遮水マット）

天然の粘土「ベントナイト（Na型）」を不織布と織布にはさみニードルパンチ製法で一体化した遮水マットです。三層構造と四層構造タイプがあります。



ハウエル管

スパイラルワインディング成形によって作られる高耐圧ポリエチレン管で、管外周の中空リブ構造により、管の剛性と軽量化を両立しています。



クロスウェーブ工法（プラスチック製雨水貯留槽）

プラスチック製ブロック材（再生ポリプロピレン樹脂製）を地下に埋設し、雨水貯留槽や浸透槽を構築する工法です。高い空隙率を生み出し、必要十分な貯水量を確保します。



応急土石流ガード

「大型土のう」の一体化することで応急対策工としての機能が向上、土砂災害発生時に効果を発揮します。恒久対策完了までの下流側安全性を高め、応急的に2次被害を抑制します。



KSパッケージ（鋼製ふとん籠）

パネル型のふとん籠工で、従来の籠工の優れた特長を生かしながら永久構造物としての機能を兼ね備えた製品であります。道路際の災害復旧工事、軟弱地盤対策工事等にも用いられます。



ロールマット工法（鉄筋先組み工法）

専用機械を使ってバラの鉄筋を2本の番線で所定のピッチに先組み、ロール状に加工した製品を施工現場で転がすだけで配筋が完成する画期的な新工法です。主な実績としてEPS工法の中間床版や連続鉄筋コンクリート舗装に採用されています。現場作業の省力化により施工性の向上、作業人員の削減、工期短縮が図れます。



補強土壁のパイオニア

その先へ